

# 先進事例を見る

## ● はじめに ●

全国中央会では、中小企業や中小企業組合関係者が、新たな共同事業の実施や組織体制の見直し等を行う際の参考になるよう、都道府県中央会と連携し、毎年テーマを決めて共同事業等に先進的に取り組んでいる組合事例を収集している。昭和57年度より事業がスタートし、これまでに収録した組合事例は

## 協同組合盛岡手づくり村

### 伝統地場産業の工房拠点「盛岡手づくり村」開村25周年

「盛岡手づくり村」は、伝統地場産業を「みる・触れる・つくる」ことができる複合観光施設として昭和61年に開業された。南部鉄器、民芸品など様々な「ものづくり」の体験ができ来場者から高い評価を得ている。

住 所	〒020-0055 岩手県盛岡市繁字尾入野64-102		
電話番号	019-689-2201	U R L	<a href="http://tezukurimura.com/main/">http://tezukurimura.com/main/</a>
設 立	昭和60年12月	FAX番号	019-691-7007
組織形態	共同工場組合	出資金	2,240千円
主な業種	製造業	地 区	盛岡市
組合専従者	1人	組合員数	14人

#### ■背景と目的

当組合は、昭和60年盛岡地域周辺の伝統的地場産業事業者の生産工房拠点設置を目的に設立された。その翌年には、伝統的地場産業の振興と育成のため「みる・触れる・つくる」ことのできる生産現場と観光施設等が一体となった複合施設「盛岡手づくり村」が誕生した。

「盛岡手づくり村」とともに組合員が生産する「南部せんべい」「南部鉄器」「盛岡冷麺」等が地域資源として登録され、盛岡周辺地域の観光拠点として定着している。

#### ■事業・活動の内容

東日本大震災が発生した昨年、「盛岡手づくり村」はオープン25周年を迎えた。全国から多数の支援に感謝し、記念イベント「盛岡手づくり村工房まつり」を平成23年7月、9月の2回にわたり開催した。当イベントは、各3日間開催され、南部まがり家の風情あふれる空間を活用して、「北杜窯」の花器、酒器、湯飲み、アクセサリを展示した。また、特設会場として、「特別物づくり教室」を開設して、キムチ、どら焼きづくり体験や電動ろくろ無料体験を行ったほか、①輪投げ大会、②訳あり市、③ジャンボ煎餅パフォーマンス、④豪華景品釣り大会、⑤餅つき大会、⑥出来秋産直市、⑦復興支援市、⑧工房チャレンジラリーを行った。

また、「盛岡手づくり村」の新たな事業展開として、財団法人盛岡地域地場産業振興センターが周辺地域の素材を利用した商品開発等を行い、アロニアを利用した盛岡ベリー等の盛岡認証ブランド事業を推進している。加えて、つなぎ温泉、小岩井農場等との連携のもと「わいわい手つなぎプロジェクト」を実施し、地域一体的な観光拠点形成に取り組んでいる。

#### ■成 果

「盛岡手づくり村」は、組合員の製造工程の見学や、南部鉄器、民芸品など様々な「ものづくり」の体験などができるため、来場者から高い評価を得ている。「盛岡手づくり村工房まつり」は、多種多様なイベントが実施されており、集客に大きく貢献している。平成8年には累計来場者数1,000万人を達成した。最近では、国内中高の修学旅行生が訪れるほか中国、台湾からの観光ルートにもなっている。



協同組合盛岡手づくり村



手づくり教室ご案内